

JAとりで通信

第339号

2018年12月26日



JAとりで総合医療センター

〒302-0022 茨城県取手市本郷2-1-1 E-mail: toride@medicaledmail.ne.jp
TEL 0297(74)5551 (代) URL http://www.toride-medical.or.jp/

発行人 新谷 周三

JAとりで総合医療センター

本格的な寒さがやってきました。寒くなると血圧が高くなることをご存知の方、または実感している方は少なくないと思います。

冬は、血圧が高くなりやすいです。では、なぜ寒くなると血圧は高くなるのでしょうか。私たちの身体は、寒さを感じると体温を逃さないように血管を収縮させます。その結果、血液が流れる管が細くなり、管の中の圧力である血圧は高くなってしまうのです。また、この時期は、忘年会やお正月行事などで食事・塩分の摂取量が増えることや、寒くなつて自然と運動量が減り、肥満傾向になりやすいことも血圧の上昇につながります。

高血圧になると腎機能にも影響します。また、あまり知られていないようですが、高血圧は「腎臓」の働きを低下させます。腎臓の働きが低下すると血圧は上がるため、ますます腎臓の機能が低下するといった「悪循環」が起こります。



高血圧とは、最大血圧が140 mmHg以上、または最小血圧が90 mmHg以上の血圧をいいます。

最後に、高血圧の予防策をご紹介します。

① 「減塩」が重要です。麺類の汁は残す、インスタント食品や加工食品は控えなど、実行できそうなことをから始めてみませんか。

② 冬ならではの対策として、起床時や入浴時などの「温度差」を少なくしましょう。朝は起き出す前に部屋を暖める、脱衣所や洗い場の温度差を

日常生活を見直して、高

冬の高血圧を防ぎましょう

透析センター
透析看護認定看護師



師長 石川 弘子

冬は、血圧が高くなりやすい

高血圧になると腎機能にも影響

血管の弾力性が失われ、いわゆる「動脈硬化」が起こります。動脈硬化は進行すると、心筋梗塞や脳卒中など、重大な疾患につながります。

冬の高血圧を予防するためには

減らすほかにも、夜間トイレに行く場合には、トイレも暖めておくと良いでしょう。



肥満を防ぎましょう。

電子カルテシステム障害対応訓練

データ閲覧用のノートパソコンを設置



患者さんへ全館放送でお知らせ



検査伝票を医療秘書に渡す医師

当院では電子カルテシステムによる診療を行っていますが、これがトラブルにより使用できなく

なった場合は、診療が遅延するなど様々な問題が発生する恐れがあります。

このため、毎年電子カルテが止まった場合を想定した「電子カルテ障害対応訓練」を実施しており、今年も11月27日の午後実施されました。今回は、電子カルテサーバー（データ保管システム）の障害により、病院全体の電子カルテシステムが停止したが、電源とネットワークに障害はないとい



ノートPCを設置、確認するSE

内科外来で診察中の医師が血液検査の指示を紙

訓練後の会議では、全館放送の方法の見直しなど、電子カルテシステムに障害が起きた場合の態勢をより強化することが確認されました。

訓練後は、全館放送の方法の見直しなど、電子カルテシステムに障害が起きた場合の態勢をより強化することが確認されました。

12月13日、当院の会議室で小児科部長の太田哲也医師が「心臓病児と家族のために」というタイトルで講演会を行ない、病児の保護者など19名が参加しました。これは茨城県の小児慢性特定疾病自立支援事業の一環として、竜ヶ崎保健所が主催したものでした。

太田医師は「ご自分の子供が心臓病と診断された時は、悲しみや責めの気持ちに浸ってしまいますが、事実を受け止め子育てを喜び、楽しむことが大切です」と述べた後、心臓病の症状や治療方法、日常生活の注意点などを分かりやすく講演しました。また講演会後はピア相談員が入った交流会も行われました。

「心臓病児と家族のために」 ～講演会と交流会を開催～ 小児科太田部長が講演

竜ヶ崎保健所が主催

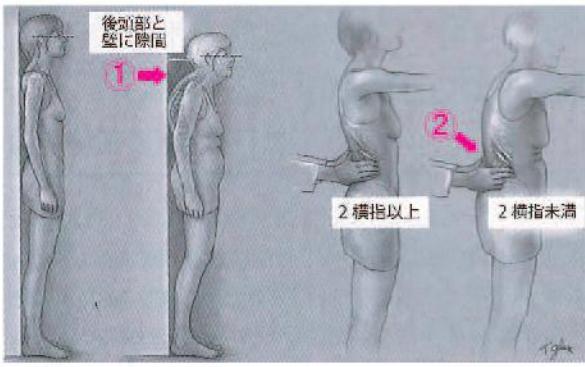


講演する太田哲也医師

心臓病児と家族のために

心臓病児と家族のために

骨粗鬆症の身近なチェック法



壁に立ってみて頭のうしろと壁に隙間ができる場合（上の図①）、または、あばら骨と腰骨の間に指が2本入らない場合（上の図②）は骨粗鬆症の疑いがあります。

本日のポイント

● 骨粗鬆症の診断と評価は多面的に行います。

症状や骨粗鬆症性骨折の危険因子について問診



骨粗鬆症の診断は、腰の痛み、背中の痛みがある方、

診察時には身長、体重、"せぼね"の変形、痛みの部位などを診ます。画像診断としては"せぼね"のレントゲン撮影を調べますが、レントゲンの所見はありますので、どうしてもレントゲンの読み方に個人差がある

以上のように骨粗鬆症の診断には多面的な評価が必要となります。

さらにビタミンKも骨粗鬆症に関連することがわかつており、そのマーカーとしてuOCを調べることができます。

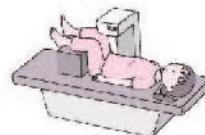
近年は血液・尿検査において"骨粗鬆症"に焦点を当てた検査すなわち"骨代謝マーカー"を調べることがあります。具体的には"骨を作る力"のマーカーとなる骨型アルカリフオスファターゼまたはI型プロコラーゲンNプロペプチド、逆に骨からカルシウムが抜けてしまう働きのマーカーとなる酒石酸抵抗性酸フオスファターゼ（TRACP-5b）、I型コラーゲン架橋Cテロペプチド（NTX）、尿中デオキシピリジノリン（DPD）、

健診などで精密検査を勧められた他の病気がないか？骨粗鬆症性骨折の危険因子の有無についてお聞きします。そして診察を行い画像診断、血液・尿検査を行います。

骨粗鬆症と骨折予防(3)

整形外科部長
鈴木 康司

骨密度と骨代謝マーカー



健康管理センターからのお知らせ

ミニドックのご案内

検査項目

- ・ 診察・身体測定・腹囲・視力
- ・ 聴力・心電図・血液検査・尿検査
- ・ 胸部レントゲン検査・胃バリウム検査

- ▶ 検査は午前中で終了し、昼食が出ます。
- ▶ オプション検査もお申込みできます。

料金 20,000円（消費税込み）

- ▶ 健保の補助対象にはなっておりません。
- ▶ 「人間ドックくらしの活動助成」とは併用できません。

期間 平成31年1月～5月

日帰り人間ドック オプション検査のご案内

期間 平成31年1月～3月

期間中に人間ドックを受診される方は、オプション検査を下記の料金で受けられます。ただし、健保からオプション助成がある方や受診が終わった方は対象となりません。

人間ドック予約時に「チラシを見た」とお話しください。

胸部 CT 検査	8,000 円
乳腺超音波検査	1,500 円
乳腺超音波検査 +マンモグラフィー（セット）	5,000 円
骨粗鬆症検査	2,000 円

お問い合わせ先 0297-74-0622



12月12日の夕方、新棟6階の回復期リハビリ病棟で恒例のクリスマス会が開かれました。最初に看護師の朝秀主任が「患者さんに少しでもクリスマスの雰囲気を味わって頂くため、スタッフが一丸となって準備しましたので、短い時間ですがどうぞ楽しみください」



リハビリスタッフによるハンドベル演奏

12月15日、CS委員会主催のクリスマスコンサートがエントランスホールで開催され、入院患者さんなど約80名の方々が来場されました。今回は「ガネーシャソーナーレ」の皆さんに合唱を披露して頂きました。

採用
(11月)
吉田 悅子
大西 スミ子
齊田 進一
施設課
人の動き



合唱するガネーシャソーナーレの皆さん

頂けたのではと思っています。コンサートにみえた患者さんは「楽しかったです。子供たちの笑顔はいいね。いい年を迎えるぞ」とお話ししていました。